

# 千葉県がんセンターの特徴

## (1) 高い診療機能と実績

### ① がん専門病院としてがん診療に特化

- 25の診療科を有し、ICD分類61種類という多くのがん種に対応。
- 高度の医療設備体制(放射線治療装置3台、手術支援ロボット(ダ・ウインチ)等)。
- 緩和ケアセンターを有し、終末期のがん患者の在宅療養支援を実施。
- 臨床研究総合センター、がんゲノムセンター等を有し、患者支援と併せてがん研究を実施。

### ② 診療実績

- 県内の全医療圏から患者を受け入れ。
- 専門的又は高度ながん診療について、県内の拠点病院からの紹介を受け入れ。

#### <H27年度 医療圏別 退院患者数>

圏域名	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山長夷	安房	君津	市原
		隣接		隣接		隣接			隣接
患者数(人)	2,824	562	15	703	199	1,736	34	395	706

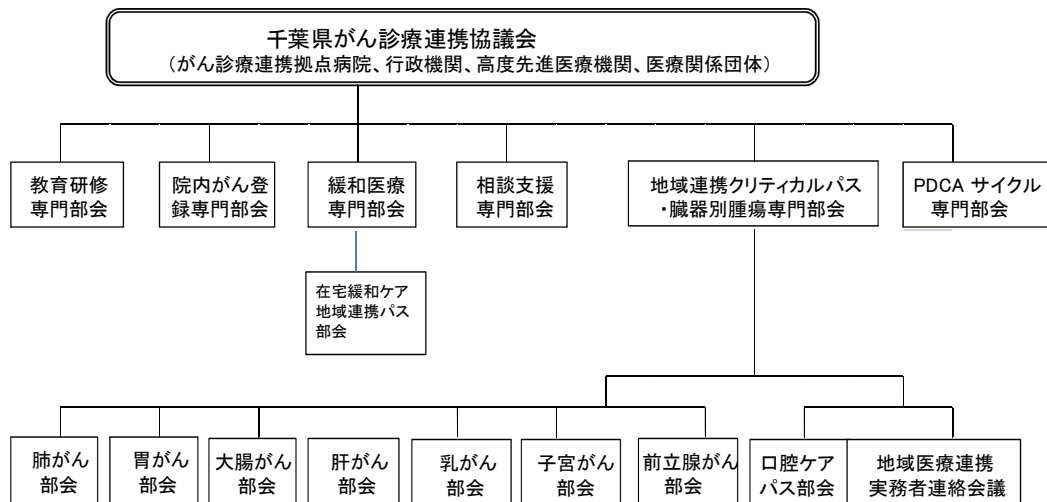
#### <H27年度 地域がん診療連携拠点病院からの紹介患者数>

圏域名	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	安房	君津	市原
		隣接		隣接				隣接
患者数(人)	440	62	39	32	70	34	138	304

## (2) 連携協力体制構築の中心的存在

### ① 拠点病院間の連携推進

- 千葉県がん診療連携協議会等の事務局として、県内拠点病院や医師会等と連携し、県内のがん診療の質の向上及びPDCAサイクルの確保等を検討。
- 都道府県がん診療連携拠点病院連携協議会の連絡施設として、同協議会との橋渡し役を担う。



### ② 地域の医療機関との連携推進

- 地域内の医療機関と協力しながら診療機能の分担と有機的連携を行う「地域チーム医療」を展開。
- 地域連携クリティカルパスの開発及び運用支援(整備数:37種類、H27年度適応件数:1,017件)。